



文政小 第5号

学校便り
文責
生田 文明

心のきずなを深める月間の取組

◎自分から進んであいさつ

6月に学校が再開して、まず気になったことは、挨拶ができなくなってしまうということです。自宅での生活で、人との関わりが少なくなっただけであろうと思います。

他者との絆、心のきずなを深める、はじめの一步は挨拶です。挨拶という文字の「挨」は「ひらく」と読みます。また、「拶」は「せまる」と読みます。

つまり、挨拶とは、自分の方から先に心を開いて相手に迫る」という意味で、「先に（自己開示）すること」であり、人間関係を築くきっかけでもあります。

また、挨拶で一番大切なのは、先に挨拶するということです。とても忙しい朝。人に挨拶するとき、手を止めなければいけません。忙しい時にどれだけ人のことを大事にすることができるのか。先に挨拶ができるという

いじめを許さない
学校・学級を目指して

6月は心のきずなを深める月間



学校での取組	家庭での取組	地域での取組
<ul style="list-style-type: none"> 1. 挨拶の大切さを伝える。 2. 挨拶の練習をする。 3. 挨拶の大切さを伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 挨拶の大切さを伝える。 2. 挨拶の練習をする。 3. 挨拶の大切さを伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 挨拶の大切さを伝える。 2. 挨拶の練習をする。 3. 挨拶の大切さを伝える。



◎にこりちゃん大作戦

友達への感謝の気持ちを伝え、互いの絆を深める取組として、今年も「にこりちゃん大作戦」を児童会運営委員会提案のもと、実施中です。「〇〇さん、昼休みにいっしょにうんていであそんでくれてありがとう」「〇〇さんが、勉強を教えてくださいうれしかった」など、友達への感謝の気持ちが多く寄せられています。

寄せられたにこりちゃんカードは、にこりちゃんの木に咲く花として飾ります。満開となるようにしていきたいと思います。

◎教育相談

生活アンケート「学校は楽しいですか」「仲の良い友達はいませんか」「いまの学年になっていじめられたことがありますか」等への児童一人一人の回答をふまえ、担任が、児童と一対一で学校での学習や生活、友達関係の悩みなどを聞き、学校再開での不安、新しいクラスや学年での不安や悩みにきめ細かく対応できるように、教育相談を二十二日から二十六日にかけて実施しています。

教育相談を行う中で、家庭と連携して取り組まなければならないことが出てきましたら、担任を通して、すぐにお知らせします。課題解決に向けた取組へのご協力をよろしく願います。



交通安全教室

また、お子さんの事で、気になることがございましたら、いつでも学校へご相談下さい。

十六日に、今年度は、一年生、三年生を対象に、八代警察署、交通安全指導委員、交通安全協会、市役所の方々の協力のもと、交通安全教室を実施しました。

一年生は、主に道路の歩行、横断歩道の渡り方（信号機がある場合、無い場合）について、体育館・運動場・実際の道路で、練習を行いました。

また、三年生は、自転車の点検の仕方、ヘルメットの着用の仕方、自転車の乗り方について、体育館や運動場にコースを引いて練習を行いました。

知識としてわかっているても、実際にできるとは限りません。普段から意識的にルールを守った歩行や運転を行い、習慣化する事が大切です。

自分の命を守るために、今回習ったルールで、確実に歩行、運転ができるようにしてください。

